

平成29年

日時 8月27日(日)

10時00分～16時30分

会場 九州歴史資料館

第七回九州山岳霊場遺跡研究会

— 信仰の展開と転換 —

英彦山



彦山三所権現坐像(福岡県指定文化財・英彦山神宮所蔵)

当日刊行の資料集には、「筑豊地域の山岳霊場遺跡集成」ほか、紙上報告多数を掲載

九州歴史資料館特別展「霊峰英彦山 神仏と人と自然と」も開催中

主催 九州山岳霊場遺跡研究会

共催 九州歴史資料館

後援 英彦山神宮・添田町・日本山岳修験学会

英彦山遠景(写真提供:英彦山神宮)

英彦山 — 信仰の展開と転換 —

九州山岳霊場遺跡研究会は、九州における山岳霊場遺跡の実態を解明するため、2011年8月に発足しました。

また、2017年3月、日本三大修験霊場の一つとされる英彦山が国史跡に指定されました。

本年は、九州を代表する霊峰英彦山の山岳霊場としての様相を明らかにすることを目的とした第7回研究会を、特別展「霊峰英彦山—神仏と人と自然と—」が開催されている九州歴史資料館にて開催いたします。皆様方におかれましても、ぜひ御参加くださいますよう、お願い申し上げます。

九州山岳霊場遺跡研究会 会長 西谷 正



英彦山神宮銅の鳥居

8月27日(日)

大会プログラム

9:30~10:00 開場・受付開始
 10:00~10:10 開会
特別講演・特別報告
「英彦山研究のあゆみ—国指定史跡まで—」
 10:10~10:40 特別講演「英彦山研究を振り返って」
 長野 覺(元駒澤大学教授)
 10:40~11:10 特別報告「史跡「英彦山」の調査の概要と視点」
 岩本教之(添田町まちづくり課)
研究報告「英彦山と神仏分離」
 11:10~11:15 趣旨説明
 11:15~11:45 研究報告1「英彦山の幕末維新 神仏分離前後を中心として」
 西山紘二(添田町まちづくり課)

11:45~12:15 **研究報告2**
「近現代における英彦山信仰の〈分散〉と〈統合〉」
 須永 敬(九州産業大学准教授)
 12:15~13:30 昼食休憩
 13:30~14:00 **報告3「英彦山の仏像と廃仏毀釈」**
 井形 進(九州歴史資料館)
 14:00~14:30 **報告4**
「宗教史の立場からみた彦山信仰の諸問題」
 山本義孝(袋井市立図書館館長)
 14:30~14:45 休憩
 14:45~16:15 **シンポジウム**
「英彦山と神仏分離を考える」
 司会:森 弘子
 (九州山岳霊場遺跡研究会顧問)
 16:15~16:30 閉会

【参加方法等】(事前申し込みが必要です)

参加費 2,500円(資料代)

参加申し込み方法

氏名(ふりがな)・住所(市区町村名まで)・連絡先電話番号を下記方法にてお知らせ下さい。

- ①メール申込みの場合は、<qms2011@yahoo.co.jp>まで御送信下さい。
- ②FAX申込みの場合は、「第7回九州山岳霊場遺跡研究会に参加希望」と記入し、0942-75-7834(九州山岳霊場遺跡研究会事務局(九州歴史資料館学芸調査室))に御送信下さい。
- ③ハガキの場合は、「第7回九州山岳霊場遺跡研究会に参加希望」と記入し、ご住所は番地まで記載の上、〒838-0106福岡県小郡市三沢5208-3 九州歴史資料館学芸調査室内九州山岳霊場遺跡研究会事務局宛に御郵送下さい。

申込み締切 平成29年8月18日(金)

※定員になり次第締め切ります。

※申し込み後、原則として事務局からの受付済み等の回答はいたしません。受付を締め切った場合、その後に申し込まれた方のみご連絡をさせていただきます。

※ハガキ申込みの場合は、住所は番地まで御記入ください。

【お問い合わせ先】

九州山岳霊場遺跡研究会事務局(九州歴史資料館学芸調査室)

TEL:0942-75-9501 FAX:0942-75-7834

《九州歴史資料館へのアクセス》



会場
 九州歴史資料館研修室(無料駐車場あり)
 TEL:0942-75-9575
 福岡県小郡市三沢5208-3

交通アクセス

- * 西鉄電車 天神大牟田線三国が丘駅から徒歩約10分
- * JR JR 鹿児島本線原田駅からタクシーで約5分
- * 自動車(無料駐車場あり)
 - ・九州自動車道▶筑紫野ICから鳥栖筑紫野道路経由で約15分
 - ・大分自動車道▶筑後小郡ICから国道500号線・県道88号線経由で約15分
 - ・福岡都市高速▶水城出口から国道3号線経由で約25分

第7回 九州山岳霊場遺跡研究会(8/27)に参加します。 FAX:0942-75-7834

ふりがな		住所	都道	市	町村
氏名		(市区町村名まで)	府県	郡	区
電話番号	-	Eメール		@	